

⑧ 阿蘇市 一の宮町 古恵川ふるえ（土石流危険渓流 421-I-029）（流域面積：8.42km²）

本地区の土砂移動現象は以下の通りであったと推定される。

- ・ 東部及び北部の牧地において多数の表層崩壊が発生した。一部の崩壊は国道 57 号に及んだ。
- ・ 支川 1 では、溪岸部において多数の崩壊が生じた。
- ・ 支川 1 では、既往の構造物において土砂・流木が捕捉され、下流の市街地において氾濫被害は生じなかった。
- ・ 支川 2 では、源頭部に大規模崩壊が発生した。
- ・ 支川 2 で発生した土石流は、複数の治山構造物を破損させ、一部は、河道外に堆積したものの、土砂は集落部までは到達せず、氾濫被害は生じなかった。



写真. 既往対策施設の破損状況(图中①)



写真. 源頭部における大規模崩壊

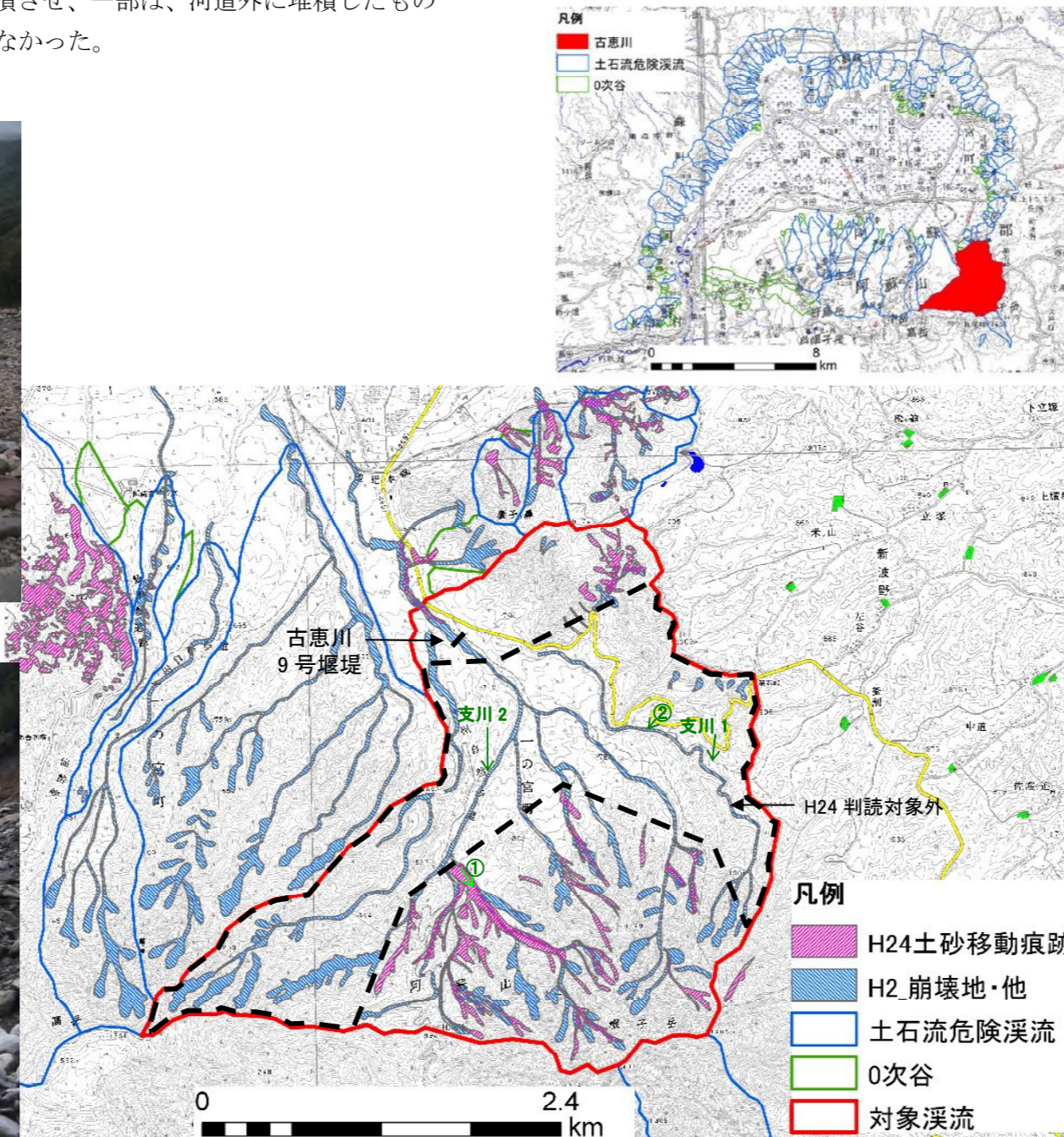


図 4.2-8 古恵川平面図



写真. 根子岳遠望



写真. 支川 1 溪岸の崩壊状況(图中②)



写真. 古恵川 9号堰堤における土砂・流木捕捉状況

⑨ 阿蘇市 一の宮町 ^{なかぞの} 中園川2 (土石流危険溪流 421-I-013) (流域面積 : 0.39km²)

本地区の土砂移動現象は以下の通りであったと推定される。

- ・ 土石流最上流部に崩壊地は確認されず、流水の増加による溪床土砂の洗掘等により土石流が発生したと考えられる。
- ・ その他上流部では牧野において表層崩壊が発生している。
- ・ 中流域の治山谷止工等において土砂・流木が堆積しており、下流に土石流被害は及んでいないため、一定の施設効果があったと考えられる。



写真. 土石流最上部における洗掘状況(图中①)



写真. 河道の侵食状況

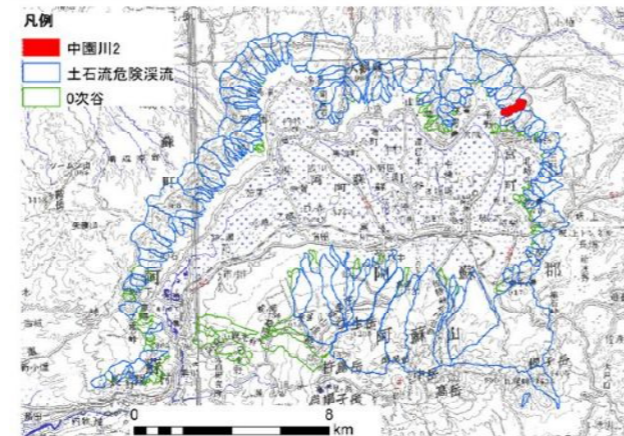


写真. 土砂・流木の堆積状況

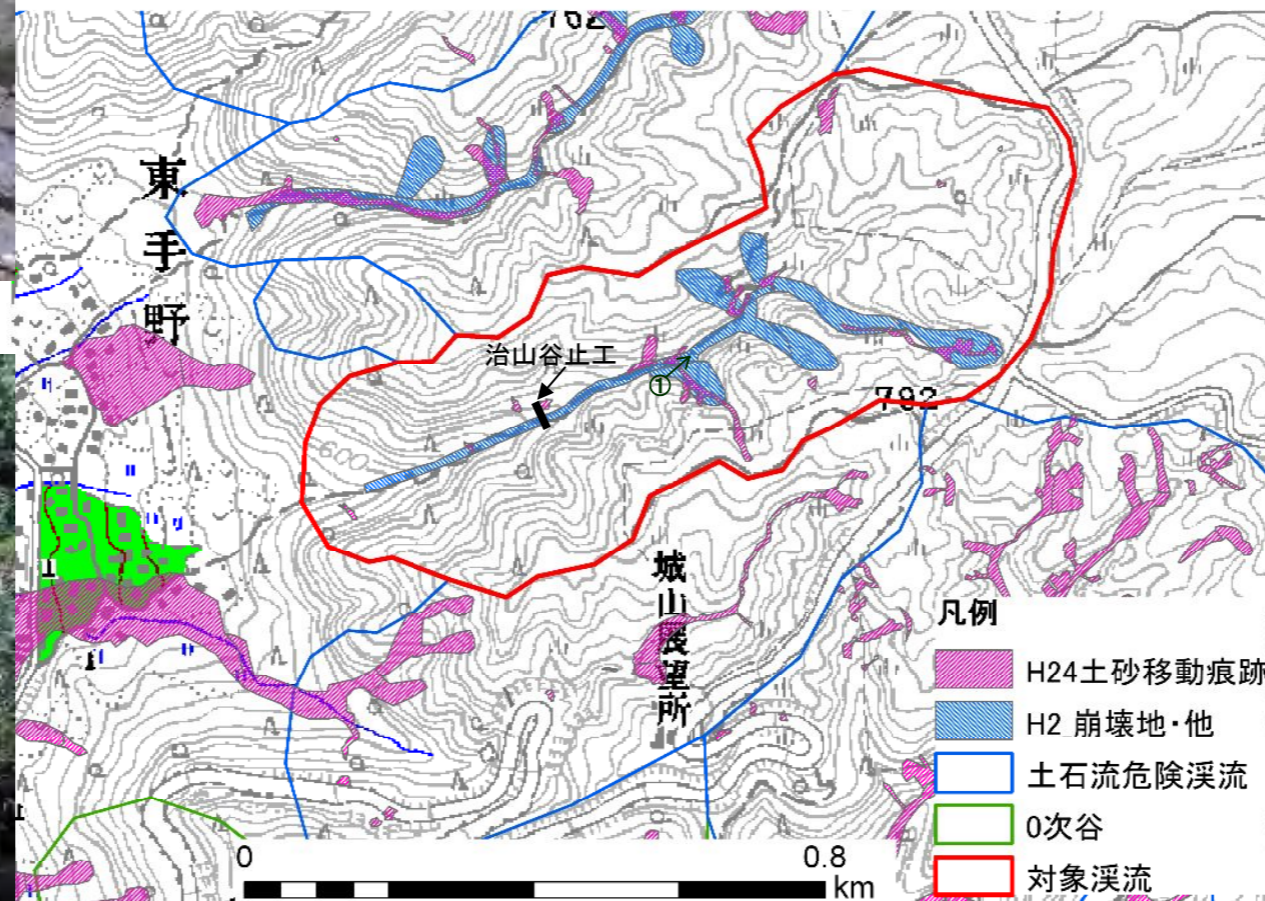


図 4.2-9 中園川2 平面図



写真. 中流域の治山谷止工における土砂・流木捕捉状況